



園長 引地美津代

最近、とにかく台風が多く、すっきりしない天気が続きました。
そんな中、「えんちょうせんせい～はやくきて！ソフトクリームみたいなくもがある！！！」
息を弾ませながら事務所のぞいてくれました。
急いで出てみると本当にもっくろとおおいそうな雲でした。
台風の間にてた青空に浮かんだ雲のプレゼントにひかりぐみの子どもたちとしばらく空を見上げてゆっくりした時間がながれました。
毎日バタバタと時間に追われてしまっていますが、時折誘ってくれる子どもたちのかわいい声に自分らしさを取り戻せ、ほっこりした気持ちにさせてくれることに感謝して過ごしています。



さて、いよいよ待ちに待った10月15日は運動発表会。28年度は子どもたちからの声を意識して毎日を組み立て、生活を楽しんでいます。つぼみさんは、いまダンゴ虫くんの様子を観察したり、魚釣りが大流行。2歳児さんとは思えないような発見があることを担任から聞かせてもらい、これからの展開をととても楽しみにしています。幼児は異年齢で過ごす日を子どもたちが「ワクワクの日」とネーミングしてくれ、いつもとちょっと違ったことをみんなで楽しんだりする中で、だいち自分の知っていることを丁寧に、ひかりやいぶきに伝えたり、手伝ってあげたり・・・いぶきは「自分だってやってみる」とトライする気持ちがめばえ、子どもは子どもの中で刺激し合っこそ、楽しめたり発見したりするのだと感心しています。ひかりは電車への興味関心で盛り上がっています。そんなかえで保育園の子どもたちの楽しいことが運動発表会でご披露できたら・・・と子どもたちと企画しています。

狭い園庭での運動発表会です。めばえやふたばぐみは、何もできないのに運動会？とよく聞かれます。何かをさせるではなく、日ごろ園庭でよちよち歩いている姿や、お兄ちゃんのしている鉄棒を窓越しに眺めているせいか、何も言わなくても鉄棒に手を伸ばし、ぶら下がれたり、段をよじ登ったりしているそんな姿を保護者の方々皆で見守る会となってほしいと願っています。

幼児クラスは積み重ねた運動遊びを見てもらいたくて今から「みててよ～」と張り切っています。
どうぞ、当日晴れて披露できますように・・・

子どもの興味関心は毎年、変わるのではなく、企画書や申し送り書はないのに子ども同士で伝え合っているのか？開園して3年目ぐらいからずっと継続した遊びで盛り上がっています。特に虫や種から芽吹き、植物が育っていく事、水や空の不思議など・・・年々深まりが出てきています。これからも生活の中での経験から広がっていき、子どもたちが不思議だな？？に今年度もたくさん出会ってほしいと思います。これから10月終わりには幼児のバス遠足（子どものみ）、11月には全体の保育参加、だいちのお泊り保育、子どもたちの成長が目に見えてわかる行事が多くあります。ご自分のお子様とともに大きくなっていかれたお友だちの成長もどうぞ見てください。

～お知らせとお願い～

・ダンディタイム＊あそびラボ

第1回目の企画から園内での意見交換を経て、七夕祭りの時にはたくさんのお手伝いいただき次の企画!!とお知らせしましたが、なぜかあつまりがわるく悲しい結果でした。

先日のかえでカフェの際にお母様方にお聞きしました。

・仕事の内容が明確でないので参加しにくい・会自体を知らないというご意見がありました

***今後ご案内はポップでお知らせすると共にお便りでお知らせします。**

10月のダンディタイムは、10月15日運動発表会のお手伝いをお願いします。

・かえでカフェ

10月はおやすみです。

11月18日は園のクッキング保育のお手伝いをお願いします。時間は後日お知らせします。

にこにこメッセージ♪

9月28日にだいち組さんと西宮市北山緑化植物園に出かけました。

阪神西宮駅からバスに乗り、柏堂町（かやんどうちょう）で下車、すぐ目の前が植物園でした。門をくぐると素敵ガーデンや手入れの行き届いた芝生広場、山々に囲まれハーブやバラ、秋の花も咲き、またすぐそばには甲山で見たことのないようなキノコがあちらこちらに生えていて、季節を満喫しながらの園外保育でした。西宮には素敵な場所が多くどこへ行っても子どもたちとウキウキしながら新たな発見ができます。みなさまものんびりとご家族で車ではなくバスに揺られお出かけしてみてください。おすすめです。

先日、だいち組の女の子が「先生、〇〇ちゃんちの今日の晩御飯は何でしょう…」

私 「うーん、今日はちょっと涼しいから…」

女の子「そうそう、おでん、おでんだよー」「おでんのおもち、あげさんに入ったおもちがあるでしょ、あれを食べるとね。

口の中に汁がブアーと出てきて、それがめっちゃおいしいねんよ。後はね…丸とか四角のうーん、何かおいしいのがあるやん？」

私 「あ、平天？」

女の子「そうそう、そんなの、あれもおいしいから〇〇ちゃん好きやわー」

と満面の笑みで話してくれました。

前日の夜かその日の朝にお母さんがおでんの用意をしていたのでしょうか。他にもお肉や大根も入っていると教えてくれましたが家の中でおでんの匂いがしたこともあり、女の子は帰ってからの楽しみということを誰かに話したかったのだと思います。こんなにも大人がわかるように話ができるということは、親御さんの動きをよく見ているからだだと思います。

子どもにとってはこころの栄養が満たされることで、健やかな成長につながります。ほんわかとした一コマですが園の中ではたくさんのお話が飛び交っています。

子どもたちの“きいて、きいて”に耳を傾け、生活を共有していきたいと思います。

藤森 寿美

～乳児からのお知らせ・お願い～

- ・子どもたちも大きくなってこられました。靴、帽子のサイズを確認して下さい。
- ・外遊びも活発になりました。週末には外帽子をお持ち帰り頂き、洗濯をお願いします。

～幼児からのお知らせ・お願い～

- ・運動発表会がありますので、赤白帽子のゴムのつけかえをして下さい。
- ・園でも体を休めますが、できるだけ早く寝かしてあげて下さい。

〔せんせいからのおはなしコーナー〕

暑い日差しから園庭でも心地良い風が吹き、過ごしやすい季節になってきましたね。

読書の秋、食欲の秋、いろいろな秋がありますが、一足先にスポーツの秋を感じてきました。

学生時代に部活動を一緒にしていたメンバーで集まりバレーボールをしました。

学生時代バレー部に所属していました。久しぶりに懐かしいメンバーで集まり、体育館に響くボールの音と靴が擦れる音からあの頃の感覚を思い出しました。いざ試合をすると、頭では分かっているがなかなか動かない自分の体力に…1試合もすればぐったり。ですがたくさん動いたあとはとってもすっきりしました。なにより身体をたくさん動かしていた学生時代を懐かしく感じると共に、お互いの近状報告や思い出話、たわいもない話をする時間が何より楽しかったです。

園庭で元気よく走りまわる姿に「元気だな～」と感じます。私ももっと日頃から身体を動かし運動を楽しもうと思います。子どもたちが楽しみにしている運動発表会。

私も今年は「スポーツの秋」を意識して色々チャレンジしたいと思います。

日笠 加菜

ねらい：「お友達同士の関わりを楽しむ」

う た：「おおきなくりのきのしたで」「トウキョウトニホンバシ」

お友達との関わりが増えてきためばえさん。お部屋の中でも園庭に出ても、友達同士と一緒にあそぶ姿がたくさん見られるようになってきました。目と目を合わせて微笑んでいたたり、一緒に隣に座っているだけでニコニコ嬉しそうに笑っていたり、一生懸命にお互いおしゃべりをしていたり、子どもたちにしか分からない世界の中で楽しんでいる姿はとっても可愛らしいです。

“まねっこ大好き”



お友達のことが大好きなめばえさん。朝、登園してきて、次々にクラスの友達がお部屋に入ってくると、大きな声を出して大喜びです。お互いにぎゅーっと抱きしめあい、一緒にあそび始めます。

ある日、一人の子がお昼ご飯前に眠たくなつたのでしょうか、ゴロゴロ横になっていました。それを見ていた A くんも隣にピタッとくっついてゴロゴロ・・・またそれを見ていた B くんも真似をしてゴロゴロ・・・みんなで横になりとっても可愛い光景でした。

他の子のしていることに興味津々で、何でも真似したい一緒にやりたいという気持ちでいっぱいめばえさん。あっという間に遊びが広がりみんなであそんでいます。



“なでなで”

朝や昼食の前などに絵本を読んでいるのですが、9 月は「なでなで」（泣いている動物たちをなでなですると笑顔になるという内容）という絵本を読んでいた。最初は絵本をじーっと見ているだけだった子どもたちも、繰り返し何度も読んでいけると一緒に泣く真似をしたり、絵本の中の動物たちを“なでなで”してくれるようになりました。お友達が泣いている時にも、保育者が「なでなでしてあげて」と声をかけると、一生懸命頭をなでなでしてくれる姿もありました。だんだん色々なことを理解し、意思表示もできるようになってきた子どもたちです。



“担任の思い”

みんな園庭遊びもご飯の時間も大好きになりました。いたずらをすることも覚えて、ニヤッと笑う顔など色々な表情も見せてくれるようになりました。今では、何でもやってみようという気持ちが出てきているめばえさんですが、まだまだ甘えたい時もたくさんあります。一対一での関わりも忘れずに、ひとりひとりぎゅーっと抱きしめる時間を大切にしながら、子どもたちとの関係をもっともっと深めていきたいと思ひます。

原田千尋 谷角早紀 星加由美子

～ふたばくみ～

ねらい：「運動あそびをたくさんしよう」

う た：「まつぼっくり」「どんぐりころころ」

わらべうた：「サンダンノ」「ぎっこぼっこひけば」

9月は天気のよい日は水泥あそびを楽しみ、みんなよく焼けたなぁと感じました。外が好きで、出る前は自分の帽子をかぶってみようとしています。自分で難しい時は、困った顔をして担任の傍へ来たり、友達がかぶせてくれたりしています。言葉で伝えることができなくても、動作で思いを伝えようとする姿、そして助けてあげようとしている友達をみて成長を感じます。



～運動あそび～

春は鉄棒にぶら下がるときも「とどかないなぁ」と諦めていたり、色板を渡るときもゆっくりだったふたばくみでしたが、今では鉄棒に触れ合う機会も増え、長くぶら下がるようになりました。色板も以前より少し高くてもしっかりとバランスをとりながら一人で歩けるようになってきました。子どもたちの成長に、担任も驚きと共に嬉しさもあります。これからも色々な運動あそびをしながらたくさん体を動かしてあそんでいきたいと思います。



～室内あそび～

子ども達の様子をみながら、電車コーナーやままごとコーナーを増やしてきました。

ままごとコーナーでは器に具材を入れ、スプーンやコップも用意して机まで運び、座って食べ真似をしたり、同じ遊びをしている友達と顔を見合わせながら飲む真似をしたりして遊ぶようになりました。

9月に入ってからキッチン台とお鍋も増やし、タッパーも取り入れ、お弁当作りも出来るようにしてき

ました。コンロのボタンを押して何かをつくったり隣の水道で手を洗ったり、生活遊びの模倣も上手になってきました。お弁当作りでは、自分で容器に具材を入れてふたを閉め、布もセットにして、「包んで！」と持ってきます。包んであげるととっても嬉しそうに腕にぶら下げピクニックにお出かけ！。少しずつですが、模倣遊びの道具や使い方を知ってあそぶ子ども達をみて成長を感じています。これからも、日々の様子を見て興味のある遊びを深めていきたいと思います。

“担任の思い”

先日の「親子で遊ぼう」へご参加いただきありがとうございました。子どもたちの園になじんできた姿を見ていただけたと思います。最近は「ともだち」の意識が深まり、どんどん関わって遊ぶことが増えてきました。まだまだ、言葉でうまく言えず叩いたり押ししたり噛んでしまったりなど色々な事がありますが、これも成長の過程であり、集団生活で友達と関係をつくっていく上で大切な一歩です。保育者が子どもたちの言葉を代弁し、関係をつなげていけたらと思っています。これからの新たな成長を見守っていききたいと思います。

西口 智子・日笠 加菜・林 千紗

ねらい：「友達と関わって遊ぶ」

う た：「おてぶし」「どんぐりころころ」

友だちと一緒に園庭で走ったり、思いっきり水遊びをしたりして、遊ぶ力がついたように感じます。これから過ごしやすい時期になりますので、散歩にもたくさん出掛けて行きます。子どもたちの「やりたい」という思いをできる限り実現できるようにして、毎日わくわくしながら過ごしていきたいです。

集団遊び



最近つぼみ組でよく遊んでいる「むっくりくまさん」。自分たちで友だちを誘い合って一緒にするようになっていきます。最初にくまの役をする子が決まり、その場に座り待機します。その周りに「まーるくなーれ♪」と言いながら他の子が集まってきました。「むっくりくまさん」の歌もよく覚えていて歌い始め、最後には「くーまさん！おーきーてー！」とくま役の友だちを起こします。起こされたくま役の子はくまの真似っこをして「がーおー」や「わおー」とその子なりになりきって追いかけます。逃げることも楽しく追いかけることも楽しい人気の遊びです。子どもたち同士で考え、くま役のお友達の周りを上手に回れるようにゆっくり回ることや、くま役のお友達の周りを離れてしまってもみんなで笑い合い、再び元の位置にまで戻ってきて遊び始める姿も見られるようになってきています。自分たちで楽しい事を楽しく遊ぶ方法が分かっているのが目に見えた瞬間でした。その中でも時々保育者を誘って一緒にする時もあるので、その時は子どもに負けにくいくま役になりきって追いかけています。



“ダンゴ虫”



つぼみ組で4月から流行っているダンゴ虫探し。9月からダンゴ虫飼育キットを使ってダンゴ虫を飼い始めました。みんな一人ひとりダンゴ虫を探したり、ダンゴ虫を捕まえているお友達の近くで様子を見たりと個々にダンゴ虫との関わりを楽しんでいます。ある日ダンゴ虫の絵本を保育者と読んでいるとダンゴ虫は石を食べることを知りました。外あそびに出かけてすぐにお部屋に戻ってきたお友達がいたので「どうしたの？」と尋ねると、手の中に大きな石を持っていてそれを「ダンゴ虫にあげる」と教えてくれました。ダンゴ虫飼育キットを持って来て入れようとするとき大きすぎてはいりませんでした。少しがっかりした様子でしたがすぐに再び園庭に向かって走って行きました。また数分後、戻ってきたと思ったらぐっと何かを握っていました。さっき持って来てくれたのより少し小さい石を2つ持っていました。ダンゴ虫の飼育キットの中に入ると大きさもちょうどよく、にこっとうれしそうに微笑んでいました。子どもの何かに興味を持って大切に思う優しい気持ちを大切にしていきたいと思いました。

“担任の思い”

今までは1人あそびに夢中になっていた子どもたちも、隣で遊ぶお友だちに興味を持つようになりました。話をしながら一緒に笑いあう姿やわざと真似っこをして笑いあう姿が増え、ほほえましい毎日です。友達に「一緒に遊ぼう」と誘う時や、自然とごっこ遊びの中に入って一緒に遊んでいます。関わりが多くなってきていることもあり2人組でかけっこをすると好きな友達と手を繋ぐことそれ自体が楽しいようです。これから運動発表会もありますので、みんなで楽しく遊びながら、追いかけてっこをして、関わり合うことを見守ってまいります。

ねらい：「みんなでするのがって楽しいなと感じる」

う た：「まつぼっくり」「まっかな秋」

“表現することを楽しむ”を中心に9月を過ごしてきました。音楽に合わせて表現するだけでなく役になりきって遊んだり、お友達とのやり取りを通して様々な子どもたちの“表現”する姿を見られたように思います。まだまだ“自分”という意識が強いのでお友達のことを認めてあげるのが難しいことありますが、一緒に話し合っ解決したり遊んだりする中でお友達との関わりが深まっっていくことを楽しみに過ごしたいと思います。



(オクラを植えています)

“オクラの種、植えてみたい”

オクラスタンプをするとオクラの種がたくさん出てきました。一人の子が「これ植えたらオクラできるねんで」と言った一言から植えてみることになりました。植えている姿をみて興味を持ったお友達が少しずつ集まり、お互いに水やりをしたか確認しならお世話が始まりました。スタンプに使ったオクラはオクラ自体も大きく日も経っていたので種を植えてもどうなるかと心配していましたが…ある日みてみると小さい芽がでていることを発見！大興奮していました。まだまだ小さい芽ですが少しずつ大きくなっているのもう少しみんなで観察してみたいと思います。



(お芋になりきっています)

“お芋鬼ごっこ”

「さつまのおいも」の絵本が大好きないぶぎ組のお友達。「お芋は…」をお友達の名前にして楽しんだり、絵本の中のお芋の真似をしたりしながら遊んでいます。お芋が大好きなお友達はお芋鬼ごっこにも力が入り盛り上がっています。初めは担任が鬼役になり遊んでいましたがルールが分かるとお友達同士で楽しめるようになってきました。二人で相談して鬼役と逃げる役を交代していることもあり上手に遊ぶ姿に驚かされます。



“消防士ごっこ”

避難訓練で消防士さんが来るとマットを消防車に見立てみんな座り消防士ごっこが始まりました。「いくぞ」「あっちでかじがおきた」など声をかけ合ったり、腕立て伏せのトレーニングをしたりして楽しんでいます。それぞれがイメージした消防士の役を表現しているので見ていてとても楽しいです。

“担任の思い”

普段の遊びの中でもお友達と一緒に積み木を楽しんだり、役になりきって遊びを楽しんだりする姿が多く見られます。お友達が興味を持ったことを一緒にやってみたり、ルールのある遊びを楽しんだりすることで「お友達と一緒に遊ぶのがってたのしいな」とたくさん感じて欲しいと思います。「いいよ」と快く遊びの中に入れてあげたり「一緒にしよう」と誘ったりお友達を思いやる姿も更に見られたらうれしく思います。

足立 真裕子

ねらい：「みんなで力をあわせることを体験する」

う た：「もみじ」

涼しい風が吹くようになり、色水や泥んこ遊びも少しずつ落ち着き、みんなの興味のある遊びも変わってきました。鉄棒で逆上がりに挑戦してみたり、だいちさんの様子を見て縄跳びに挑戦したり、クラスのお友達で集まり鬼ごっこをしたり、元気よく園庭を走り回る姿がたくさん見られます。

10月には運動発表会が待っています。いままで取り組んできた2人組や3人組、集団での遊びを経て、「みんなで力をあわせること」を体験し、力を合わせる嬉しさを感じて欲しいです。



“アサガオのたたき染め”

夏の間中、色水遊びに熱中していたひかりさん。絵の具での色水もしてきましたが、アサガオをすりつぶして色水を作ることも、色の違いが出るのがおもしろかったようで、集中して作る姿がよく見られました。そして今回はアサガオのたたき染めに挑戦！和紙の間にアサガオや様々な種類の葉っぱを挟んで、その上から水の入ったペットボトルでトントンたたきます。

すると裏側にもきれいな色が写り、花や葉っぱの模様

ができました。「うわあ！お花がもう一つ増えたよ！」「きれいだね！」と、子ども達も嬉しそうで、花の置き方を考えたり、園庭に行っているいろんな葉っぱを集めに行ったり、模様を作ろうと様々な形に並べてみたり、とても素敵な作品がたくさん出来上がりました。



“電車をみにいこう！”

自由遊びの中でも、画用紙で電車を作ったり、積み木で線路を作ったり、図鑑で調べてみたりと電車への興味が出てきているひかりさん。ということで、今回は電車を見にお散歩に出かけました。いぶきさんとは夙川公園でお別れをして、そのまま阪神香櫨園駅へ。改札口のところで降りてくる人や切符を入れる人をじっと観察して、「もういつでも電車に乗れるね。」と嬉しそうでした。そしてそのまま夙川を歩き続けて、JR

線までたどり着きました。フェンス越しを颯爽と走り抜ける電車に大喜びのひかりさん。新快速が通り過ぎると、「うわあ！帽子がとばされる～！」と大興奮で、「次はどんな電車が通るかな？」「これは普通電車だ。」など図鑑を見ながら話し合ったり、終始とても嬉しそうでした。今回は見るだけでしたが、次回はみんなで電車に乗りたいと考えています。少しずつ段階を踏みながら、電車への興味がどんどん広がってくれればと思います。

“担任の思い”

夏が終わり、みんなと一緒に過ごす中でお友達との関わりがとても広がってきているなあと感じる毎日です。今までずっと一緒に遊んでいたお友達だけではなく、今まであまり遊ぶ機会が少なかったお友達とも積極的に遊ぶ姿が見られるようになりました。集団で関わる中で、共通の興味をもつことや、一緒に遊ぶことが楽しいと思える人が増えていることを、とても嬉しく感じます。

これからたくさんの関わりを通して、多くの友だちのいいところを見つけ合い、認め合えると素敵だなと思います。そのためにも子どもたちと一緒に、ワクワクするような機会をたくさん作ってきたいです。

林 奈津美

～だいちぐみ～

ねらい：「夢中になって楽しむ」「友だちと助け合う」

う た：「少年少女冒険隊」

かぼちゃの収穫や虫の声など、秋を感じることも少しずつ増えてきました。涼しくなるに連れて園外に出かける機会も増えていきますが、持ち物に無いものも自分で考えて用意したり、弁当用のお米を自分で炊いた子もいたり、生活の中でも成長を感じさせてくれるだいちさんです。また、積み木や粘土など様々なあそびの中で、一人で楽しむことよりも、友だちと楽しさを共有することが喜びに変わっていると感じます。

“大好きなめばえさん”

先月お伝えしましためばえ・ふたばさんのお手伝い当番が始まり、関わる機会が増えたことで、より小さな子への関心が深まっているように思います。昼食後、いつも決まった時間に LaQ という玩具を出して遊んでいるのですが、小さなパーツを組み合わせて一つの形を作り上げることが楽しいようで、必要なパーツを探し出すその目は真剣そのものです。「もうすぐ 14 時やで！」とだいちさんもとても楽しみにしている時間の一つです。

出来上がった作品はロッカーの上に飾っているのですが、人や生き物を動かしながらその役になりきり、友だちと遊ぶこともあります。「これは〇〇くん」「こっちはぼく」「今着てる服と同じ色にしたの」と紹介してくれます。「あれ、これ少し小さいね。これは誰なの？」尋ねてみると、「これはね、〇〇くん」とめばえ組のお友だちの名前を教えてくださいました。「ぼくは△△くんを作ったよ」「緑色の服着てたの？」「うん、本当は違う色だったんだけど、色が無かったからこれにしたの。△△くん緑色の服も持ってるから」「へえーそうなんだ」「それからね、こっちはベッド。〇〇くんたちが寝るところだよ」小さなお友だちのことを本当によく見てくれているのだと感心しました。

また別の日には粘土あそびの中に登場したりと、自分よりも小さなお友だちのことが可愛くて仕方ないといった様子です。だいち組の保護者の方にはもちろん、めばえ・ふたば組の保護者の方々にも、愛に溢れるだいちさんの想いが届いてくれれば…♪と感じる一コマでした。



“ちからを合わせて”

運動発表会があることを 8 月の終わりにだいちさんに伝えた際、真っ先に出てきたのは「パラバルーンしたい！」でした。いぶき組、ひかり組で取り組み大きな拍手をもらった経験が、きっとだいちさんの中には強く残っているのだと思います。他にも「連続逆上がり見て欲しい」「体操がいいな」など沢山の意見が出ました。そこで『それぞれが頑張っているようになってきたこと』と『16 人全員で力を合わせて一つのことをやり遂げる』この 2 つのことを提案しました。

「16 人全員で…」今まで何かある度に何度も何度も 16 人で話し合ってきただいちさんです。全員が気持ちを一つにして助け合いながら一つのことをやり遂げられれば、きっと大きな自信になるだろうと強く思いました。話し合いの結果、パラバルーンと組体操の二択で最後は悩みましたが、みんなで組体操をすることになりました。

個々で頑張ると決めたことはそれぞれ違いますが、園庭に出ては一生懸命取り組んでいます。「難しい…」「出来ない～」と呟く子がいると、「ほら、きっとできるだよ！」「失敗を恐れたら～なんにもは～じまらな～い♪」とどこからともなく『きっとできる』の歌が始まります。「先生、沢山出来るようになったよ！見ててね！」と嬉しい声も聞かれるようになってきました。

“担任の思い”

「運動発表会って何のためにあるのかな」と尋ねた時に、「こんなことも出来るようになったよっておうちの人に見てもらうための日」と答えてくれる子がいました。私たち保育者も、運動発表会ではお子さんの成長を感じていただければ、という思いでいつも見守っています。決してこの 1 年だけでなく、今まで経験してきた全てのことが子どもたちの今の姿に繋がっていると思うのです。組体操という形で見ればだいち組になって出来るようになったことですが、“相手の気持ちを考える”“難しいことにも挑戦してみる”“友だちと力を合わせる”“真剣に取り組む”初めは出来なかったことも経験を重ねるうちに出来ることが一つずつ増えていきました。色んな想いが詰まった最後の運動発表会、16 人のだいちさんがどのような姿を見せてくれるのかと、今からドキドキしています。

保護者の方からのおはなしコーナー

先日車で出かけた時に急に、“パパ、赤やのにあかんなー”と仰いだしました。その信号は矢印付きの信号でした。その後は“赤と黄色はダメでみどりはいいねんでー”と言いました。

よく車で出かれますが、今までそんな事言ったことなかったのに突然でびっくりしましたが、主人と共に成長を感じ嬉しくなりました。

ひかり組 まりえさん

「ロボットを作りたい！」と言うのでロボット教室に通うためにひらがなの勉強を始めました。

「に」と「こ」や「ね」と「れ」の区切りが難しいようですが、頑張っているので応援していきたいと思います。

ひかり組 さやかさん

保育園に入園してから半年がたちました。最初はバイバイの意味が分からず、平気そうでしたが次第に“別れ”を意識しはじめ毎朝泣くように…。

そんな息子も園であそぶ楽しさを知り、今では「ポップする」、「ボールしよ」、「〇〇くんといっしょ」などウキウキして登園しています。迎えに行くと、自分の知っている言葉を自分なりに並べ、楽しかった事を一生懸命伝えようとしてくれる姿が嬉しくてたまりません。

先生方に本当に感謝です！！

ふたば組 みづきさん

甲高い声の息子は、ところかまわず、歌いだしたり、大声で叫んだり、ヒヤヒヤすることばかりでした。この夏、初めて高速バスで帰省。2時間半耐えられるのか心配で心配で…。お菓子や音楽を用意したりと大荷物になりました。ですが、バスに乗った途端、小声でしゃべり、出発して30分たつ頃にはz z z…と夢の中。到着する頃に、目を覚ますという。

帰りのバスでも「これくらいの声でいい？」と小さい声で確認している我が子に成長を感じた夏でした。

いぶき組 えみこさん

離乳食の時から食欲旺盛だった息子は、今も美味しいものを食べるとすぐご機嫌です。絵本を読む時、絵を指差して名前を言ったり、これは何？とのやりとりがほとんどだったのですが、最近はぶどうや桃、苺やバナナなど息子の好きなものが描かれていると、指を差して「これ食べる！食べたい！」と訴えてくるようになりました。これからもよく食べ、遊び、よく寝て元気いっぱいになって欲しいです。

ふたば組 あいこさん

気持ちを言葉で伝えることができるようになった娘は、ロゲンカすることも多くなってきました。

先日、お迎えに行った際、お友達とケンカしている場面に遭遇。そっと陰から見ていると、ふたりともなかなか上手に、一歩も譲らず言い合っていました。

その姿に、たくましさや成長を感じ、…、そして思わず「フッフッ」と笑ってしまいました。

つぼみ組 さきこさん

～お台所から～

10月になりました。夏も終わり、これから身体作りに向けてどんどんと給食の食材も量も工夫していきたいと考えています。給食での子ども達の食べる量も増えてきました。

これからもたくさんの食材に触れてたくましくなって欲しいと思います。

給食室ではいつも子ども達にどうすれば沢山食べてもらえるかを考えながら食事を提供しています。

9月の食育の様子

- 敬老週間に来られるおじいちゃん、おばあちゃんにも普段の様子を知ってもらう機会にと、五平餅、みたらし団子は調理室のカウンターからお店屋さんのようにして子どもたちに提供しました。入って来られた瞬間に「いい匂いだな～」と言う声を聞くことが出来たので良かったです。子どもたちも五平餅やみたらし団子の何とも言えない甘い匂いとおじいちゃん、おばあちゃんが来てくれているという喜びでたくさん食べてくれました。おやつ時間がとても素敵な時間になりました。
- 誕生日ケーキをお誕生日の子どもたちにはホールで提供してあげたいという気持ちで9月から季節の果物を使用してホールのケーキを作る事になりました。子どもたちは「わぁ～。おいしそう！」とケーキを見た瞬間に言ってくれたので良かったです。
- お月見団子は、おやつ時間に子どもたちは口の周りがあんこだらけになりながら美味しそうに食べてくれました。めばえからだいちまでみんなたくさん食べてくれました。

10月の献立旬の野菜・果物

*使用する食材を毎朝、展示食のコーナーで展示しています。食事の前に栄養士が詳しくお話をする時間も設けています。食材について質問が何でもお尋ねください。

さつまいも	ほうれんそう
かぼちゃ（園で収穫）	梨
りんご	洋ナシ
きのこ類	柿

10月に予定している食育活動

- ポップコーン・・・幼児（おやつ時間にポップコーン屋さん）
- どんぶり焼き・・・幼児（あんこを自分たちで挟んで食べてみよう）



お月見のお団子おいしいね！



誕生会のケーキ 素敵！



15夜の月見団子飾りました



10月15日(土)は運動発表会です。
子どもたちの頑張っている姿に応援をよろしくお
願いします。

※5日、7日、13日は運動発表会の予行練習が
あります。

登園は9時15分までにお願いします。

帽子のゴムを点検してください。

★お願い★

- 季節が変わり、肌寒くなりますが日中は一年で一番過ごしやすい気温です。薄着ですごしますので引き出しには、半袖もご用意下さい。
- お散歩にもたくさん出掛けていきますので、サイズの合った靴、歩きやすい靴、乳児クラスは履きやすい靴のご用意をお願いします。

こんなことしたよ♪



10月の予定

- 15日(土) 運動発表会
- 17日(月) 絵画
月例健診
- 21日(金) つぼみ組懇談会
- 25日(火) 幼児クラスバス遠足(王子動物園)
*詳細はおたよりを配布します
- 27日(木) 誕生会
- 28日(金) 絵画
ふたば組懇談会
*毎週木曜日はつぼみ~だいち体操の日です

11月の予定

- 1日(火)~30日(水) 保育参観(乳児・幼児)
*詳細はおたよりを配布します
- 11日(金)~12日(土) お泊まり保育(だいち)
- 16日(水) 西宮市の監査
- 18日(金) かえでカフェ(クッキングのお手伝い)

9月1日(木)~9日(金)は敬老週間でした。
ご参加頂いたみなさまありがとうございました。
たくさんのおじいちゃん、おばあちゃんが来て下さり
子どもたちと一緒におやつを食べたり、その後、コマ
回しやお手玉などの遊び方を教えていただいたりしま
した。“敬老週間”を毎年楽しみにしていますと言っ
て下さる方も多く、子どもたちと共に私たち職員も嬉
しく思っています。ま
たお会いできることを
楽しみにしています。



9月13日(火)劇団クラルテによる人形劇を鑑賞し
ました。「ふうふうばたばたあーうまい」と「3びきの
こぶた」の2つのお話を見ました。子坊主たちの愉快
なとんちや、こぶたとおかみの楽しいやりとりに会
場には笑いが絶えませんでした。

